

## LIFE SCIENCE TOP PAGE

# ビデオ トランスクリプト ニューサイエンス：イノベーションと成長を促す新たな経済環境

2020年は、過去に類を見ない年となりました。新型コロナウイルスは、世界中の何百万人もの人々が感染し、多くの国で経済が後退し、社会的緊張とナショナリズムが高まりました。

こうした混乱にあっても、新たなテクノロジーとサイエンスが私たちを助けてくれました。

- ・テクノロジーにより、リモートワーク、遠隔治療が可能になり、新たな、より俊敏なサプライチェーンが構築されました。
- ・サイエンスにより、複数の新型コロナウイルスワクチンが1年以内に開発されました。

世界共通の健康上の脅威を解決するため、世界の科学界は、異例の方法で協力し官民のパートナーシップが結ばれました。

問題は、バイオファーマ業界が再びイノベーション、アクセス、アフォーダビリティの新たなジャーニーに素早く乗り出すことができるかです。

アクセンチュアは次の理由から可能だと考えています。

まず、高度なサイエンスとテクノロジーを組み合わせたニューサイエンスは、並外れた成長を続けています。ニューサイエンスにより、バイオファーマ業界の収益は2021～2026年の間に61%増加すると予想されています。これは、予想される収益成長の81%に相当します。ニューサイエンスは、より正確で効果的な治療を提供する一方で、価格は高額になります。

業界には、収益性を脅かす新たな経済的現実もあります。民間企業の力と政策・規制の変化が新たな形で業界を取り巻いています。

バイオファーマ企業の経営幹部も同様に考えています。アクセンチュアがバイオファーマ業界40名の経営幹部を対象に実施した調査では、大半の経営幹部が公的セクターの圧力と価格の精査が将来の収益性にとって脅威であると回答しています。かつては民間企業の力が主な脅威と考えられていました。

一方で、パンデミックにより、最前線治療のアフォーダビリティが求められ、一部のバイオファーマ企業の今後の収益にとって課題となりました。

もしバイオファーマ企業が、ニューサイエンスによるイノベーションと患者アウトカム改善が正当に報われる方法を見つけたとしたら、どうでしょうか。収益性の方程式と、アフォーダビリティとケア改善、この両方を実現できる2つの方法があります。

## LIFE SCIENCE TOP PAGE

# ビデオ トランスクリプト ニューサイエンス：イノベーションと成長を促す新たな経済環境

1つは、治療法の発見と開発にかかるコストを削減すること、

もう1つは、治療法を最初に市場に投入する際の経済性を変えることです。

まず、「数十億ドルから数百万ドルへ」と呼ばれる治療法開発コスト削減について説明します。

パンデミックにより、旧式なオペレーション方法を新たな治療の発見・開発・商業化方法に置き換える能力が注目されるようになりました。例えば、2020年に仮想臨床試験は50%以上増加しました。

バイオフーマ企業の営業担当者の会議の65%が仮想形式（バーチャル会議）で開催され、患者と医療従事者の両者にとってメリットがありました。アクセントチャーの調査により、治療とコストのバランスの見直しを可能にする、5つの重要なカギが特定されました。

1. データ主導の医薬品の発見
2. ニューサイエンスの効率化
3. 臨床試験の仮想化、ハイブリッド化、分散化
4. 規制改革
5. 営業の仮想化

次に、バイオフーマ企業が顧客との経済的関係を変革できる3つの方法について見てみましょう。

第1に、顧客との新たな経済的取り決めを、どの分野でいつ適用するかを把握することです。

例えば、ある治療法がアクセスに制約がある場合、メーカー、患者、エコシステムが価値を共有し、患者を含む全ての人々が利益を得られるような革新的な契約モデルを構築する機会を見出すことです。

第2に、顧客と市場のニーズを満たすアクセスとアフターデリバリティのモデルを最適に調整することです。

例えば、特に製品の発売に関して、アウトカムの達成を共有し、直接経済的利益を患者に還元する方法を見つけることです。

第3に、革新的な商業的アプローチが必要な治療法を、ライフサイクルの早い段階で特定し、顧客が関与しやすくすることです。

例えば、臨床開発中にヘルスケア分野の経済的データを収集したり、ブロックチェーンソリューションなどのテクノロジーに投資したりすることで、信頼できる情報源を確立し、臨床試験の初期段階から集団レベルのアウトカムを追跡・可視化します。

このアプローチにより、患者はより手頃な価格で新たな治療にアクセスできます。また、研究開発を迅速化、改善し、次世代の治療を創造できます。

イノベーションを推進するためのより良い方法があることは2020年に証明されました。今日の経済環境ではこの新しい取り組みが必要であり、私たちはそれが実現できるのです。

Copyright © 2021 Accenture  
All rights reserved.

Accenture and its logo  
are registered trademarks  
of Accenture.